



第11回 おかやま環境教育 ミーティング

2024年 **9月23日** [月]

午前の部(ブース展示): 10:00~12:00

午後の部(分科会・全体会等): 12:30~16:20
(12:00~8Fにて受付)

岡山国際交流センター 7F・8F

〒700-0026 岡山市北区奉還町2丁目2-1

(JR岡山駅中央改札口から徒歩約5分)

対象

環境教育に関心のある方どなたでも

参加無料

午前: 自由参加

午後: 定員100名
(要申込)

環境教育に関心のある学校、企業、行政、NPOや環境団体等の方、個人での参加もOK!!

おかやま環境教育ミーティングでは...

お互いの活動や実践事例の紹介、テーマに応じた学び合い、想いの分かち合いをする場をご用意しております。交流するスタイルのミーティングを通して、環境教育に関わる人たちが知り合い、つながり、**協働による環境教育の輪**を広げるきっかけづくりを目指します。



参加者の声

学校・企業・行政等のさまざまな事業や活動を知り、環境についてより興味が湧いた!

多くの人とつながり、意見交換・情報交換できました!

参加型で、いろいろ考える機会となり良かった。



参加申込はコチラから!

URL <https://x.gd/sntRc>

申込期限 [9月8日]

※午前のみに参加される方は申込不要です。

※午後に参加される方は右のQRコードより申込ページを開き、お申込みください。

必ず分科会の希望番号をご記入ください。

※学校等で取りまとめてご参加される方は、上記URL先にある【学校・団体向けフォーム】からお申込みください。

※定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。



■お申込み／お問い合わせ

公益財団法人岡山県環境保全事業団 環境創造部サステナビリティ推進課 (担当: 柏原・谷口・多田)

〒701-0212 岡山市南区内尾665-1 TEL:086-298-1239 / FAX:086-298-2496 / E-mail:asueco@kankyo.or.jp

主催: おかやま環境教育ミーティング実行委員会、岡山県、(公財)岡山県環境保全事業団

後援: 岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、山陽新聞社

裏面もご覧ください▶

午前の部(10:00~)

つながりの場 **ブース展示** 120分

環境教育実践事例、各団体等の学習プログラム・活動などを展示します。出展者の方と交流しながらご覧いただけます!

■出展団体(予定) ※順不同

NPO・環境団体等

公益財団法人おかやま環境ネットワーク
 公益財団法人水島地域環境再生財団(みずしま財団)
 特定非営利活動法人グリーンパートナーおかやま
 NPO ICOI×ふくしまボランティア岡山隊
 NPO法人エコネットワーク津山
 NPO法人真庭あぐりガーデンプロジェクト
 NPO法人タブララサ
 岡山水産物流通促進協議会(おかとと)
 jam tun
 私の学校準備室 Kodona
 自然体験リーダーズクラブ
 倉敷市自然の家
 赤磐市野生動植物調査会
 岡山県森林インストラクター会
 釣り人みんなで、ごみ拾い
 西川・枝川用水をきれいにし隊

行政

岡山ESD推進協議会
 環境省中国四国地方環境事務所
 JICA中国

企業

ちゅうぎんフィナンシャルグループ
 岡山ガス株式会社
 イオンリテール株式会社
 藤グリーン株式会社
 あさくち de ecoの課!! さとしょう de ecoの課!!
 株式会社ピリカ

大学

岡山大学環境部ECOLO

学校

ノートルダム清心学園 清心中学校・清心女子高等学校
 岡山県立水島工業高等学校(化学部)
 岡山県立倉敷商業高等学校



プログラム

10:00~	12:00~	12:30~	13:00~	14:40~	15:00~	16:00	16:20
ブース展示 7F 多目的ホール 8F イベントホール	午後の部 参加受付	オリエン テーション	分科会	移動・ 休憩	全体会 (ふりかえり、わかちあい) 8F イベントホール	クロー ジング	

全体コーディネーター:大森 哉絵 氏 (NPO法人だっぴ)

午後の部(12:30~)

学び合いの場 **分科会** 100分

5つのテーマに分かれて、共通の議題について楽しく語り合い理解を深め合います♪



2 気候変動の最新動向を学び、アクションへ! ~脱炭素・エネルギーシフトを、世界×全世代で進めよう~

話題提供者 ●伊与田 昌慶 氏 (国際環境NGO 350.orgジャパン・キャンペーナー)
 この夏もまさに「気候危機」を感じておられることと思います!世界の最新動向、若い世代のアクションなどについて学び、岡山・日本でアクションを起こしていきましょう!この分科会では「グローバル×ローカル」「地元実践×先進事例」の推進を目指します!

4 今の暮らしをどう変えれば、脱炭素社会が実現できる!? ~県内外の進んだわくわくする取り組みを知って、みんなで考えよう~

話題提供者 ●小桐 登 氏 (一般社団法人おかやまエコサポーターズ)
 ●真庭市 地域エネルギー政策担当者
 ●上山 隆浩 氏 (西粟倉村副村長)

気候変動の対策に鈍感と言われる日本人。でも、やればできる!わくわくする未来の脱炭素な社会作りに向けて「半歩」踏み出すときが来ています。当日は、県内外の素敵な先進事例を学んで持続可能なおかやまにしていけるアイデアを話し合います。キーワードは「豊かなエネルギーの地産地消」「人が幸せになる」「地域のサステナブル」。これからのまちづくりを脱炭素から一緒に考えましょう。

1 2050年には魚よりも多くなるといわれている海洋ゴミ ~いま、私たちにできることは~

話題提供者 ●塩飽 敏史 氏 (公益財団法人 水島地域環境再生財団)
 ●平井 雅明 氏 (釣り人みんなで、ごみ拾い)

環境省によると、世界では毎年少なくとも800万トンものプラスチックごみが海に流出しているといわれており、そのうち毎年2~6万トンのプラスチックごみが日本から流出していると推計されています。海の生物はもちろん、人間にも悪影響を及ぼすと言われる海洋ごみの増加に歯止めをかけるために、私たちにできること、しなければならないことについて考えていきたいと思います。

3 地球にやさしい選択、エシカル消費へ ~世界を変える力はあなたにも~

話題提供者 ●田賀 朋子 氏 (jam tun)

あなたが身につける衣類の製造の裏に隠されたストーリーに想いを巡らせてみませんか?セネガル共和国(アフリカ)にある小さな村の仕立て屋さんと一緒にものづくりをされている田賀朋子氏(jam tun)を講師にお招きし、離れていても応援し合える繋がりを通してエシカル消費という大きな環境課題の解決に向け、一緒に考えてみませんか。

5 すべての子ども・おとなに自然×体験を!

話題提供者 ●小林 今日子 氏 (公益財団法人 日本自然保護協会)
 ●県内の自然体験活動実践者

社会のことを自分事にするためには「体験」が大切だと言われます。自然と人間のよりよい関わり合いをめざす活動の中でも様々な「体験」活動を行っています。さて、私たちは、これからどのような体験を、だれに届けていこうとしているのでしょうか? 当日は、子どもを対象にした自然体験の機会の創出の取組や現状をふりかえりながら、これからの自然×体験を幅広く語り合いたいと思います。

「かんきょうひろば」とは

岡山県では、より良い環境に恵まれた持続可能な社会の実現に向けて、県民一人ひとりが環境に関心を持ち、環境の重要性を理解し、環境保全に取り組む意識を高めるため、環境保全活動に取り組む団体等から広く情報収集し、総合的かつ効果的な環境学習をNPOや企業・大学等と協働により推進することを目的として、環境学習協働推進広場(かんきょうひろば)を設置しています。

※本事業は、廃棄物の抑制やリサイクルの推進を目的に産業廃棄物の処分量に応じて事業者から納税いただいた産業廃棄物処理税を財源として実施しています。